

A10 Control

アジャイルな運用と自動化を実現する
統合管理・制御・分析プラットフォーム

オンプレミス、クラウド、ハイブリッド環境など、
様々な場所に展開される
A10ソリューションを集中管理・分析するプラットフォーム

アジャイル管理と インテリジェント分析

ネットワークインフラやセキュリティインフラは複雑さを増し、AIとクラウドテクノロジーの急速な導入が進む今日、組織はミッションクリティカルなサービスとビジネスを管理およびサポートする必要に迫られています。そこには大きな課題が生じています。

様々な地理的場所や複数のクラウドにネットワークインフラが分散していると、サービスステータスを把握・追跡することが複雑になり時間を要します。AIアプリやアプリケーションサービスインフラは、トラフィックとトランザクション量が多く、レイテンシの影響を非常に受けやすいため、正確なキャパシティプランニングと、スケーリング需要へ迅速に対応できることが必要です。そのために管理者は、アジャイル管理とインテリジェント分析を活用して、効率的な運用と管理のワークフローを確立する必要があります。

A10 Controlは、従来のA10 Harmony ControllerとaGalaxyの機能を統合した、A10ソリューション向けの次世代の管理・分析プラットフォームです。A10 Controlは、あらゆるネットワーク環境/クラウド環境に導入されているADC、DNS、DDoS防御などのA10 SecurityソリューションとA10 infrastructureソリューションを一元管理します。

一元化されたプラットフォームは、A10 アプリアンスを通過するアプリケーションおよびサービストラフィックを収集し、インテリジェントな分析によってサービスとセキュリティの状態を可視化します。

プラットフォーム



Virtual Appliance

関連製品



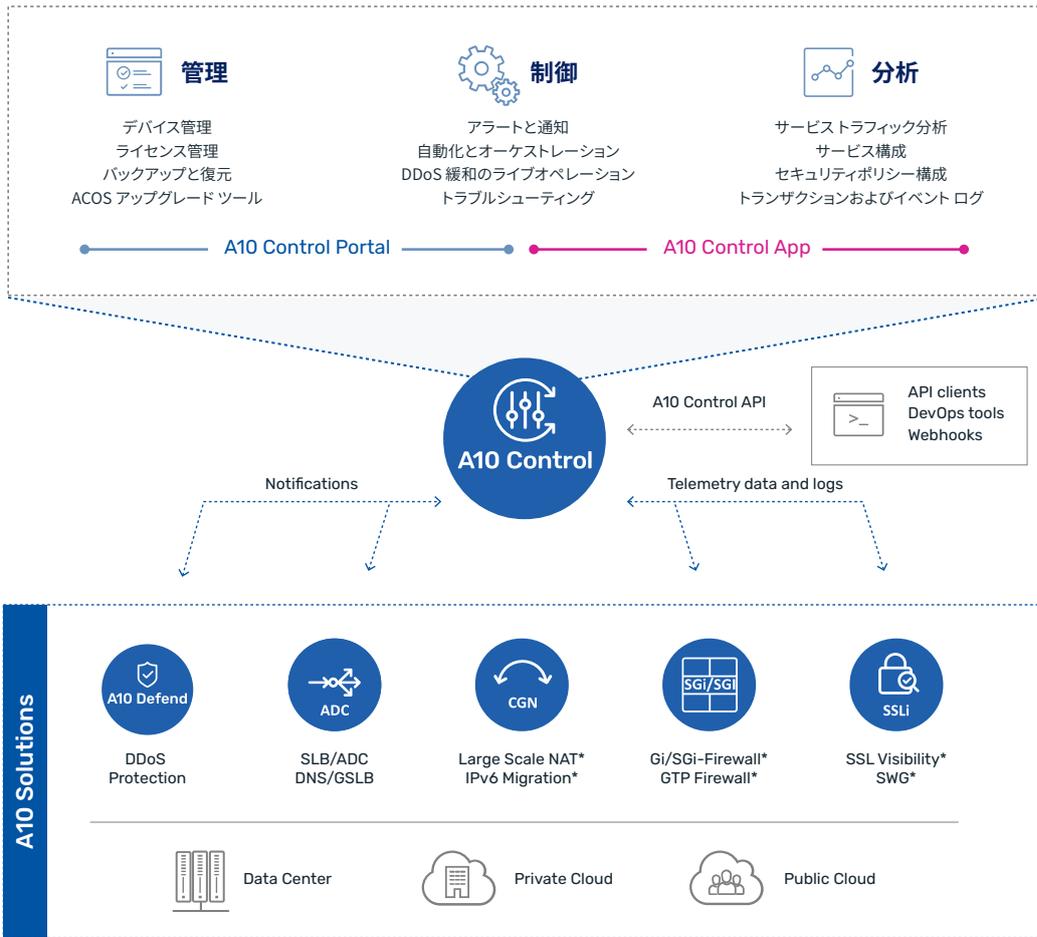
ADC



A10 Defend
DDoS Protection

お問い合わせ

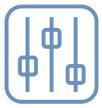
[https://info.a10networks.com/
JP-WebContactUs.html](https://info.a10networks.com/JP-WebContactUs.html)



* A10 Control App will be available in 2025

図 1. A10 Control: A10のインフラ向けソリューションや、A10のセキュリティソリューションを集中管理および運用するプラットフォーム

アーキテクチャとシステム



高信頼 コントローラプラットフォーム

A10 Control は、Kubernetes を使用したマイクロサービスアーキテクチャを備えた堅牢な RHEL 基盤上に構築されています。コントローラの可用性を最大化し、最新の業界標準のためのコンプライアンスを遵守します。コントローラは、A10 デバイスからさまざまな種類のテレメトリデータを安全な方法で収集して処理します。A10 デバイスのデータプレーンを通るサービストラフィックを処理することはありません。このアーキテクチャにより、コントローラと A10 デバイス間の接続がダウンした場合でも、サービストラフィックが中断されることはありません。



導入オプション

コントローラは、セルフマネージド・ソフトウェア・ソリューションとして、ユーザ環境のシングルノードデプロイメントまたはマルチノードの高可用性 (HA) デプロイメントにインストールできます。HA では、マイクロサービスとコントローラのデータストアがノード間で分散されます。A10 Control をインストールするためのシステム要件と前提条件の詳細については、最新の製品ドキュメントを参照、あるいは A10 の営業担当者にお問い合わせください。



セキュリティと保守性の向上

A10 は、Harmony Controller を含む A10 製品としてマイクロサービスアーキテクチャを使用する長年の経験と専門知識を有しています。A10 Control は、最新の RHEL ソフトウェアと次世代アーキテクチャで使用できるように設計されています。このことにより、特にセキュリティと CVE パッチに関して、システムのセキュリティと保守性が強化されています。



安定性と パフォーマンスのための新設計

A10 Control は、製品構築に使用される全てのコンポーネント、フレームワーク、テクノロジーをアップグレードし、安定性とパフォーマンスを向上させました。A10 Control は、Harmony Controller とは異なるデータベースシステムを使用して、簡素化された低遅延のデータ操作と、ユーザ認証管理用の新しいテクノロジーを採用しています。

A10 Control Apps

ソリューションベースの包括的な分析、構成、サービス運用ツールはすべて、アプリとしてA10 Controlに組み込まれています。

管理対象のライセンスとサービス種類に応じて、適切なアプリが利用可能になり、選択したテナント配下のサービス用に起動できます。



Application Deliver Controller (ADC) App

ADC Appは、単一または複数のサイトの展開を管理するためのADC構成ツール、およびアプリケーションのトラフィックと傾向、レイテンシのドリルダウンと分析、ADCとアプリケーションサーバの健全性などに関する包括的な分析情報を提供します。充実した分析とコンテキスト化されたログと組み合わせることで、異常な傾向を検出し、トラブルシューティングを簡素化します。DNSサービスを実行すると、ADCアプリはDNSに重点を置いた分析情報を自動的に表示します。



A10 Defend Orchestrator (ADO) App

DDoS防御管理(旧称aGalaxy)が、A10 ControlのADOアプリとして利用できるようになりました。A10 Defend DDoS DetectorとMitigatorの両方に対して直感的なDDoS保護構成を提供し、監視対象ゾーンの実タイムトラフィックチャートを表示し、DDoSインシデントが発生した場合に備えて、ライブ緩和コンソールとともに保護ワークフロープロセスを編成します。

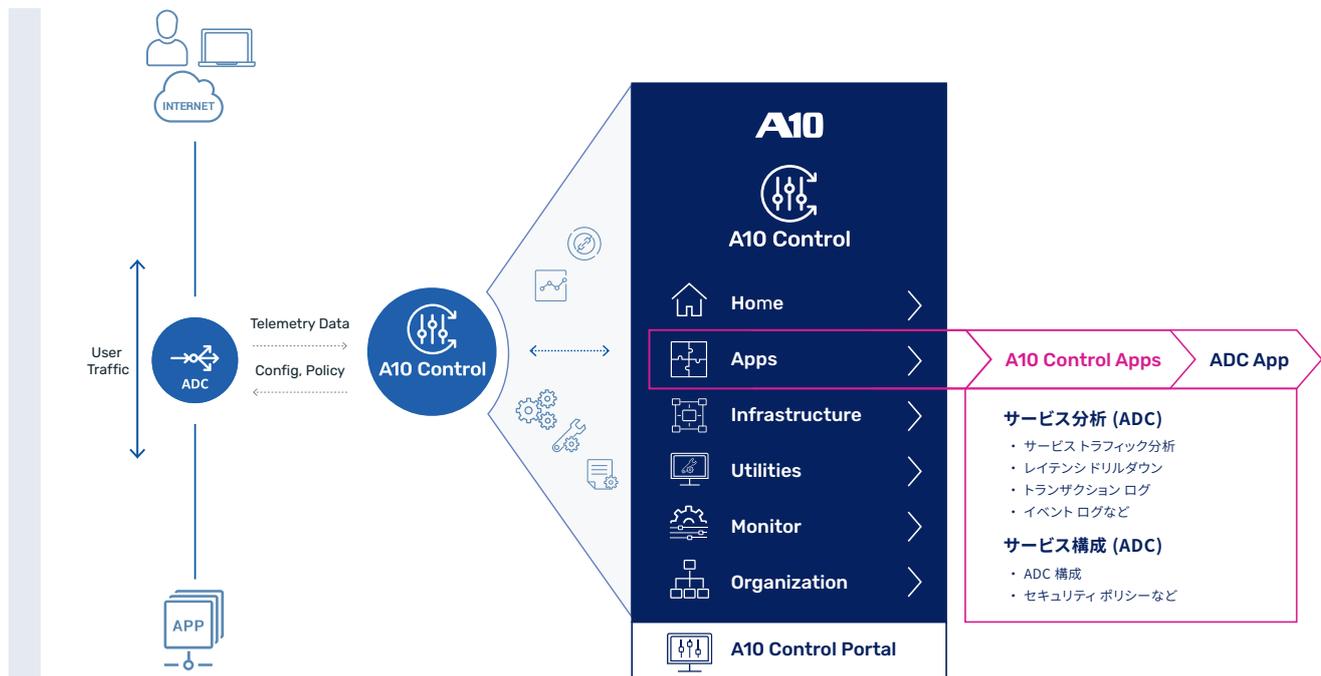


図 2:

A10 Controlは、コントロールプレーンを介してA10デバイスからテレメトリを収集し、サービス固有のA10 Controlアプリを使用して分析と制御を提供

Use Cases

サポート対象 A10 ソリューション

アプリケーション配信

アプリケーションの高可用性、高速化、セキュリティを実現する高性能な負荷分散ソリューション。ハードウェア、ハイパーバイザベースのソフトウェア、ベアメタル、コンテナ、ハイブリッドおよびマルチクラウド環境など、あらゆるフォームファクタで A10 Thunder ADC または Thunder CFW-ADC を使用して導入できます。

DNS

スケーラブルで安全な DNS 負荷分散およびキャッシュソリューションにより、DNS インフラの回復力と効率が向上します。A10 Thunder ADC または Thunder CFW-ADC を使用して、あらゆるフォームファクタと環境に導入できます。

DDoS 防御

拡張性、経済性、正確性、インテリジェンスを備えた包括的な DDoS 防御ソリューションにより、企業はサービス稼働時間をより長く確保できます。A10 Defend DDoS Detector と Mitigator により導入できます。

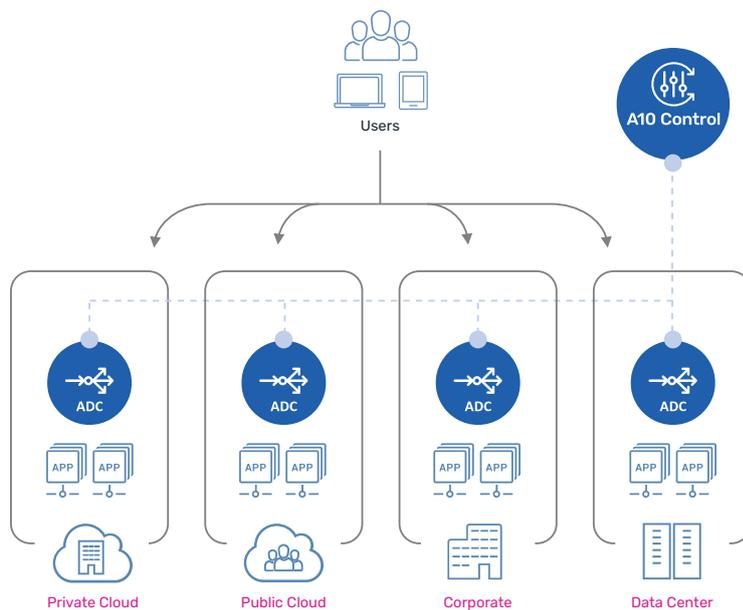


図 3: ユースケース: マルチクラウド ADC

マルチクラウド アプリケーション配信の展開

A10 Control は、ハイブリッドまたはマルチクラウド環境に展開されたアプリケーション配信サービスの管理と制御を一元化し、次の機能を提供します。

- ADC 分析
- ADC およびセキュリティポリシーの適用
- ADC デバイスと構成の管理など

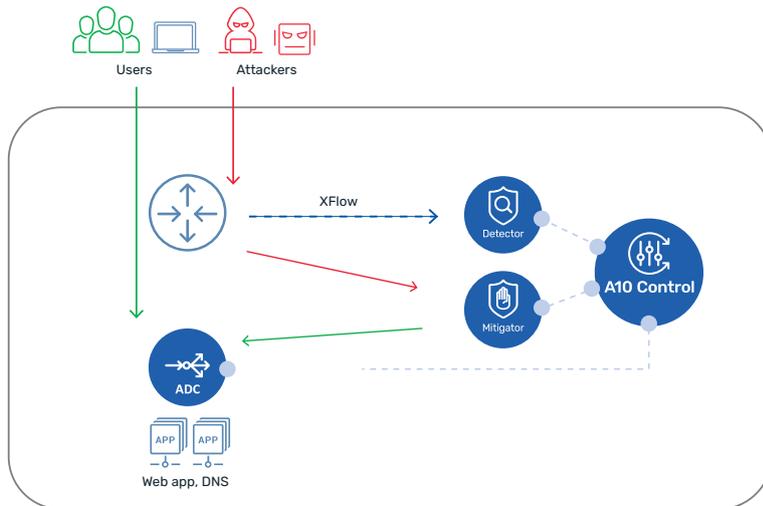


図4:ユースケース:DDoS 防御

Web アプリと DNS への DDoS 防御

A10 Control上で実行されるA10 Defend DDoS Orchestrator (ADO) は、MitigatorおよびDetectorと連携して、アプリケーションサービスやネットワークインフラを標的とする今日のDDoS攻撃に対するインテリジェントな自動保護を実現します。

ADO アプリは以下を提供します:

- DDoS 防御オーケストレーションと自動化
- DDoS 緩和コンソール
- DDoS 防御ポリシー構成
- インシデント レポートなど

A10 ADC が複数のアプリケーションサービスで利用されている場合、同一の A10 Control で管理および制御することもできます。

機能詳細

A10 Control ポータル

デバイス管理と分析	
インベントリリスト	完全なデバイスインベントリは、個々のデバイス ビューやクラスター ビュー (単一ノード、VRRP ペアなど) などの複数の形式で利用でき、一般的なシステム情報を提供します。
デバイス管理と分析	A10 デバイスでは、システムおよびネットワーク情報、システム リソースの使用状況とトラフィック統計の分析など、詳細なクラスターおよびデバイス レベルの分析が利用できます。
デバイスバックアップとレストア	A10 デバイスのコンフィグは定期的にバックアップされ、A10 Control に保存されます。バックアップは、必要に応じてデバイスを復元するために使用できます。
ACOS イメージのアップグレード	イメージアップグレードユーティリティは、登録された A10 デバイスに対して、手動およびスケジュール方式の両方で、直感的で信頼性の高い ACOS イメージのアップグレードプロセスを提供します。すべてのアップグレード操作ログと記録は、履歴ビューで利用可能です。
モニタリングとアラート	
サービスレベルヘルスマニタとアラート	サービスのトラフィックと状態は、様々なサービス レベルのメトリックと閾値を使用して、カスタムトリガ ルールで監視できます。アラートは電子メールと Webhook 経由で送信できるため、既存の監視システムとの統合が容易になります。
デバイスレベルヘルスマニタとアラート	インフラストラクチャ / デバイスのリソース使用量、デバイスレベルのトラフィックベースの閾値、システム ログに基づいて、詳細なデバイスレベルのトリガ ルールを設定できます。アラートは電子メールと Webhook 経由で送信できるため、既存の監視システムとの統合が容易になります。
レポートング	テナント レベルのインベントリ レポートとサービスごとの操作レポートが利用可能で、特定の期間にスケジュールできます。レポートは PDF でダウンロードするか、電子メールと Webhook/HTTP POST 経由で送信できます。
イベントログ、監査ログ	イベント ビューアは、登録されているすべての A10 デバイスからの統合されたシステムおよびサービスイベント ログを提供します。監査ビューアは、A10 コントローラからの監査ログ、および登録されているすべての Thunder およびライセンス管理アクティビティログへのアクセスを提供します。詳細なログ フィルタが利用可能で、ログは CVS 形式でダウンロードできます。
管理およびユーティリティ	
マルチテナンシ管理	マルチテナント機能は、アプリケーション チームとサービス所有者に対して、きめ細かなロールベースのアクセスを提供します。各テナント (組織単位) は、A10 デバイスのパーティション (ADP/L3V) レベルでマッピングできます。
CLI コマンド	単一またはバッチの CLI コマンドを複数のデバイス パーティションで同時にリモート実行できます。
共有設定リソースツール	クラス リスト、許可リスト・拒否リスト、SLB テンプレート、セキュリティテンプレート、TLS/SSL 証明書などの共通の構成リソース / テンプレートは、共有リソースとして作成でき、サービスタイプに関係なく、登録されているすべての A10 デバイスで使用できます。
ライセンス管理	A10 Control はエンタープライズ ライセンスマネージャとして機能し、登録された A10 デバイスの FlexPool 容量ライセンスを管理および制御できます。
ユーザ管理	ロールベースのアクセス制御により、柔軟なユーザー管理が可能になります。たとえば、アクセス領域は組織、テナント、デバイス、または特定のサービス / パーティションで設定でき、権限レベルは管理者、オペレータ、または特定の操作を含むカスタムルールとすることができます。
認証管理	ローカル認証に加えて、外部認証とシングル サインオン (SSO) 用に、Azure、Okta、LDAP などの ID プロバイダー (IdP) を選択できます。

A10 Control Apps

アプリケーション配信

ADC分析
(仮想サービスごと)

- トラフィック情報、エラー率、レイテンシなどのリアルタイム ADC サービスレベル KPI
- ユーザトラフィック ベースの分析(ユーザインサイト(場所、ブラウザ)、top-k、リクエストインサイト、時系列レイテンシなど)。
- レイテンシとボリュームに関する地理位置情報ベースのトラフィック分析
- 一般的なプロトコル (HTTP/S、SSL、HTTP2) に関する ADC サービス分析
- リソース使用状況に関する洞察を得るための ADC クラスタ分析
- 詳細なアプリサービス条件と傾向に関するアプリケーションサービス分析
- サーバの健全性とステータスに関するアプリサーバ分析
- End-to-End のレイテンシと完全なリクエスト応答サイクルに関するレイテンシドリルダウンと分析

ADC トランザクション ログ ビューア。クライアント、リクエスト、レスポンス データ、レイテンシ情報を提供

イベントおよびアラートログビューア

一元化された ADC コンフィグレーションツール



図 5: ADC App: クライアントベースのインサイトのための ADC 分析

A10 Control Apps

Defend Orchestrator

ADC トランザクション ログビューア。クライアント、リクエスト、レスポンス データ、レイテンシ情報を提供

DDoS 防御ワークフロー
オーケストレーション

- Detector と Mitigator 間のシームレスな通信を可能に
- 自動防御のために DDoS シグナルを制御および中継
- リアクティブ構成での導入時に、スクラビング対象のトラフィック迂回通知を送信
- 手動または自動の緩和アクション
- 攻撃終了後の DDoS インシデントの自動報告

DDoS インシデントとアクティビティの概要ダッシュボード

監視対象ゾーンのリアルタイムトラフィック チャートと統計

ライブ防御操作と監視用の DDoS 緩和コンソール

DDoS インシデント、保護ゾーン、デバイス イベントリなどのオンデマンドおよびスケジュール レポート

オンデマンドまたは自動パケット キャプチャ ツール

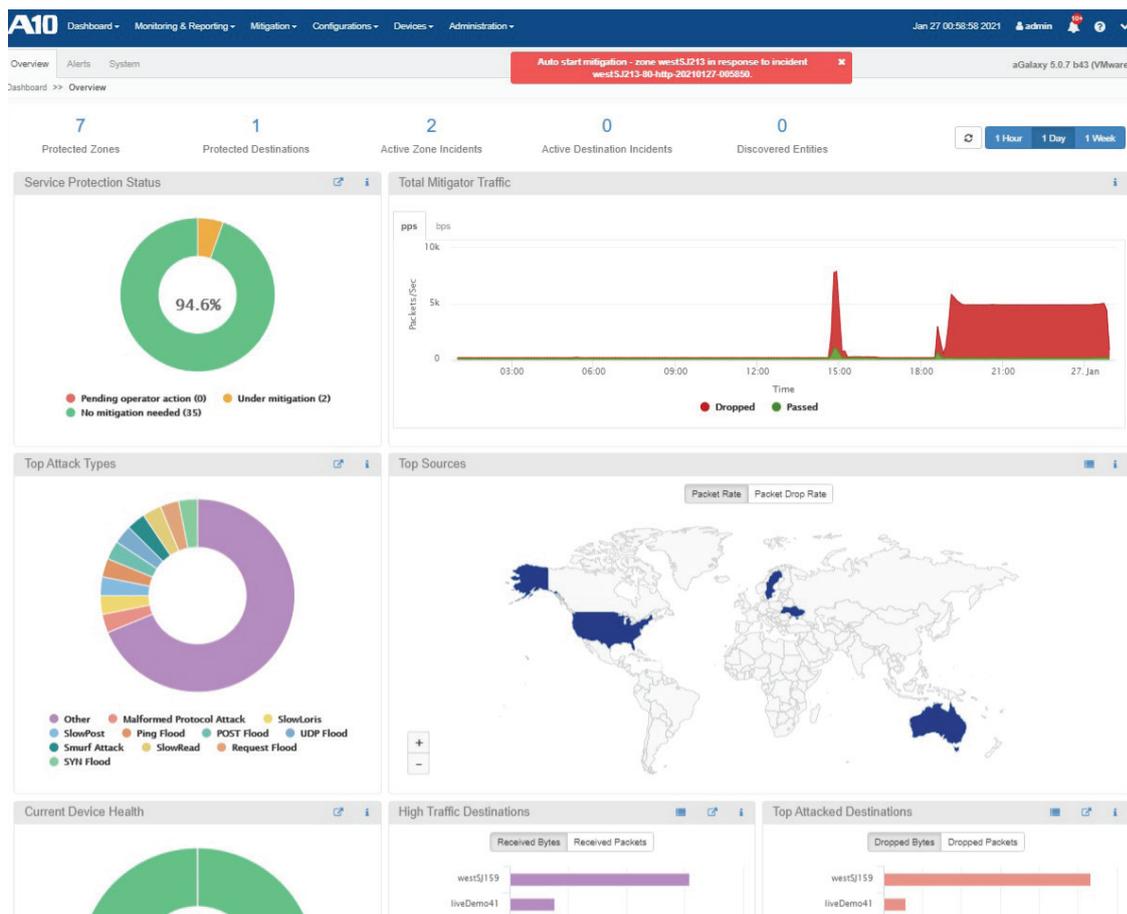


図 6: A10 Defend Orchestrator ダッシュボード: リアルタイムの攻撃統計、DDoS インシデントの概要

A10 Networks / A10 ネットワークス株式会社について

A10 Networksは、オンプレミス、ハイブリッドクラウド、エッジクラウド環境における、セキュリティ、インフラストラクチャの課題を解決するソリューションを提供しています。大手グローバル企業や通信、クラウド、Webサービス事業者まで7000社以上のお客様に導入いただいております。ビジネスに不可欠なアプリケーションやネットワークの安全性、可用性、効率性を高めています。A10 ネットワークスは2004年に設立されました。米国カリフォルニア州サンノゼに本社を置き、世界中のお客様にサービスを提供しています。

A10 ネットワークス株式会社はA10 Networksの日本子会社であり、お客様の意見や要望を積極的に取り入れ、革新的なアプリケーションネットワークワーキングソリューションをご提供することを使命としています。

詳しくはホームページをご覧ください。

- URL : <https://www.a10networks.co.jp/>
- X (旧 Twitter) : <https://twitter.com/a10networksjp>
- Facebook : <https://www.facebook.com/A10networksjapan>

Learn More

About A10 Networks

お問い合わせ

[A10networks.co.jp/contact](https://www.a10networks.co.jp/contact)

A10ネットワークス株式会社

www.a10networks.co.jp

©2025 A10 Networks, Inc. All rights reserved. A10 ロゴ、A10 Networks は米国およびその他の各国におけるA10 Networks, Inc. の商標または登録商標です。その他上記の全ての商品およびサービスの名称はそれら各社の商標です。A10 Networks は本書の誤りに関して責任を負いません。A10 Networks は、予告なく本書を変更、修正、譲渡、および改訂する権利を留保します。製品の仕様や機能は、変更する場合がございますので、ご注意ください。商標について詳しくはホームページをご覧ください。 www.a10networks.com/a10-trademarks

Part Number: A10-DS-15139-JA-01 Feb 2025